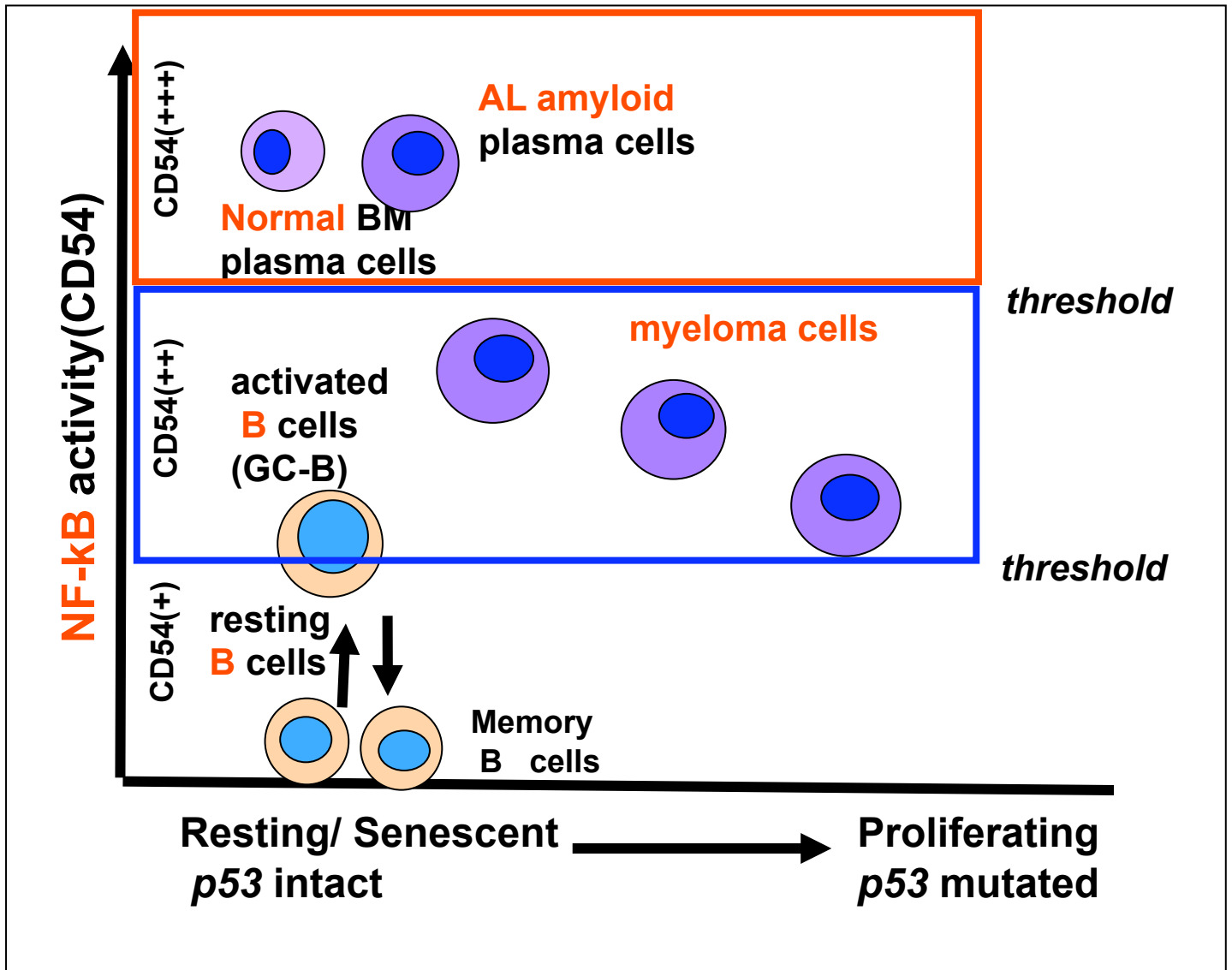


ALアミロイドーシス患者形質細胞は正常骨髄形質細胞に似ている

研究分担者: 山口大学医学系研究科 河野道生



解説

1. NF-kB活性(CD54発現)とp53遺伝子変異とからみると、ALアミロイドーシス患者形質細胞は骨髄腫細胞とは異なり、正常BM形質細胞とよく似ている。
2. ALアミロイドーシス患者形質細胞は, senescent状態と考えられる。
3. Proteasome inhibitorを含めた抗NF-kB製剤の有用性が示唆される。